



4/15

中心街に集い介護予防の健康づくり

## タワーレ de いきいき交流会

市は、中心商店街に高齢者が気軽に参加できる集いの場を設け、介護予防に関する知識の普及や体力づくり、介護相談に応じるため、市民交流プラザ「タワーレ」で、『タワーレ de いきいき交流会』をスタートさせました。

この日の参加者は14人。在宅介護支援センター職員から指導を受け、ストレッチ体操や筋力向上体操、口腔体操、レクリエーションなどの介護予防運動を行いました。交流会は毎週金曜日、年間48回開催する予定です。



参加者は「ハイハイハイ！」と大声を出しながら手指を動かすなど、笑いとともに心地よい汗を流しました



初日はあいにく波浪のため全便が欠航。観光客のニーズに応えようと意気込む白石代表取締役（写真左）とガイドの皆さん

4/15

湖上から新緑の絶景を楽しもう

## 十和田湖遊覧船運行スタート

十和田湖遊覧船運行開始セレモニーが、十和田湖観光交流センター「ぶらっと」で開催され、関係者約40人が出席しました。

主催者の十和田観光電鉄の白石鉄右エ門代表取締役は、「十和田湖が国立公園指定80周年を迎える今年、若者たちが十和田湖を元気にするさまざまなイベントを企画しています。遊覧船も最大限に協力して、官民一体となって十和田湖を活性化していきたい」とあいさつしました。

4/14

スタートは気付きから

## 発達障害の可能性のある児童らを早期支援

『発達障害の可能性のある児童生徒に対する早期支援研究事業運営協議会』の高木守雄副会長（ちとせ小学校校長）と高松純一副会長（西小学校校長）が教育委員会を訪れ、『通常学級に在籍する発達障害の可能性のある児童生徒に対する早期支援のためのパンフレット』が完成したことを米田教育長に報告し、パンフレットを500部贈呈しました。このパンフレットは、各学校や幼稚園、保育園の先生へ配布する予定です。



パンフレットを贈呈した高木副会長（ちとせ小学校校長・写真左）と米田教育長（写真右）



古川遙真くんと山崎彩里ちゃん（ともに南小1年）が、事故にあわない誓いの言葉を元気よく宣言しました

4/5

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”

## 十和田地区交通安全総決起大会

市民文化センターで、春の全国交通安全運動の一環として、十和田地区交通安全総決起大会が開催され、十和田地区交通安全母の会など約280人が参加しました。

十和田地区交通安全協会の田島一史会長は「自分自身で交通ルールを守っているか再確認し、交通事故のない安全・安心のまちづくりの第一歩としましょう」と参加者に呼び掛け、最後に、(株)みどりの荻沢美稀さんが参加者を代表して、交通安全宣言を行いました。